

利用成果報告書

- 1 課題番号 R6_025
- 2 報告者 木下滋晴 東京大学大学院農学生命科学研究科
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 魚類におけるnanoporeを利用したテロメア長解析
- 5 使用装置名 ChemiDoc Touch イメージングシステム
- 6 利用期間 令和 7年 1月 24日 ～ 令和 7年 1月 24日
- 7 利用成果・実績の概要 今回の実験では、サザンブロットィング法を用いて遺伝子の検出を試みましたが、シグナルを得ることができませんでした。この結果を受け、プローブの設計やハイブリダイゼーション条件の最適化、検出方法の見直し、対照実験の実施など、手順全般の改善策を検討しました。
- 8 社会・経済への波及効果
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当なし
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当なし